

岡山赤十字看護専門学校 学生奉仕団活動だより

ボランティア活動

おもちゃ王国 はたらくくるま大集合編



私たちは、10月9日(土)・10日(日)の2日間、日本赤十字社岡山県支部の職員の方とイベントのボランティアに参加してきました。



1年生

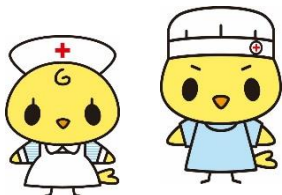
今回このような機会をいただきありがとうございました。「はたらく車」ということで、子どもたちが興味深そうに救急車を見ている姿を目にしました。

子どもが保護者に「募金って何？」と聞き、「困っている人を助けることなんだよ。」と言いながら募金されている姿が印象的でした。ひとつひとつの活動が、人を助けることに繋がっていることを再認識した一日でした。赤十字の一員として現場で役に立てるように勉強に励みたいと思いました。



Japanese
Red Cross Society

岡山赤十字看護専門学校



1年生

災害用の大型救急車の車内案内と、赤十字活動への募金の呼びかけを行いました。沢山の子どもたちの楽しそうな姿を見ることができて、私までも嬉しくなりました。

また、普段接することができない年齢の子どもたちと関わることで、その年齢に合わせた話し方や声の大きさなど変える必要があると実感し、よい学びとなりました。





1年生

今回おもちゃ王国で赤十字の一員としてボランティア活動に参加してきました。たくさんの人に赤十字の活動や救急車の役割についてお伝えしてきました。

小さな子どもたちから「何でお金を入れるの？」とたずねられ、「これで泣いている人を助けてあげれるよ。」と話すと、とても嬉しそうでした。繋がりの輪を広げる活動の一員となる貴重な体験となりました。



1年生

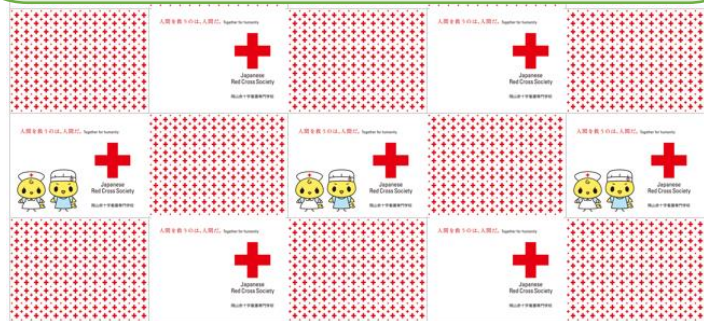
思っていたより来場者が多く驚きました。普段はあまり関わりすることがない小さな子どもたちや保護者の方と話すことができ、よい体験となりました。純粋に楽しんでくれる子どもたちを見て、とても癒されました。

ボランティアに参加した私たちもクレーン車や消防車など色々な車両の構造や機能を知ることができてよかったです。



1年生

子どもたちに伝わるように分りやすい言葉で話しかけることに最初は苦労しました。先輩がとても上手に話しかけていたのでお手本にして、私も子どもたちに合わせて話しかけることが出来るようになりました。



2年生

今回のボランティア活動で、大勢の方々の善意や関心を感じることができました。はじめは救急車＝病院というイメージが強く怖がってしまう子どもたちを見て不安になりました。想像以上に保護者の方が救急車や赤十字の活動に興味を示して下さることが多く嬉しかったです。また、募金をお願いすると快く協力して下さい、感謝しています。中には、私たち奉仕団の学生に応援の言葉をかけてくださいました。この経験は私にとって今後の励みになりそうです。

